

機械器具(65) 歯科用充填器
一般医療機器 歯科用注入器具 JMDNコード：70718000

MTAキャリア

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

- (1) 本品を変形させたり切削したりする等の加工・改造は行わないこと。
- (2) 水分が付着したまま保管しないこと〔錆びる恐れがある〕。
- (3) 使用後は先端パイプ内部の溶剤を全て除去すること。
〔破損の恐れがあるため〕

※【形状・構造及び原理等】

本品の材質は、ステンレス鋼及びアルミニウムである。



パイプ先外径：φ0.8mm又は1.4mm

＜動作保証条件＞

以下の指定する薬剤を使用すること。

- ・MTAセメント

＜原理等＞

先端のパイプ先にMTAセメントを採取し、患部まで運ぶ。MTAキャリアの先端が貼薬着座の窩洞底に達するように挿入し、挿入後レバーをいっぱい押し、薬剤を押し出す。

【使用目的又は効果】

歯科材料を口腔内又はトレーに注入するために用いる器具をいう。

【使用方法等】

〔使用方法〕

- (1) 薬剤の採取
 - ・数回空打ちを繰り返し、パイプや押し出し棒にゆがみがないか確認をする。
 - ・練和したMTAセメントをパイプ内に充填する。その際にパイプや押し出し棒を曲げぬように十分に注意する。
- (2) 余分な薬剤の除去
 - ・MTAキャリア先端のパイプの外側に付着している薬剤を拭き取る。
- (3) 薬剤の貼薬
 - ・MTAキャリア先端が貼薬着座の窩洞底に達するように挿入し、挿入後レバーをいっぱい押し、薬剤を押し出す。
- (4) MTAキャリアの清掃
 - ・使用後は必ず、直ちに下記洗浄方法にてパイプ内部の溶剤を全て除去すること。
※レバーを動かさないと溶剤は取りきれません。

洗浄方法

1. 50倍以内で希釈した市販の家庭用中性洗剤の溶液の中で、軽く振りながら10回以上空打ちをし、その後すぐに精製水で10分間の超音波洗浄を行う。超音波中にもレバーを数回操作することにより、より内部を洗浄することが可能です。
2. 洗浄後は発生防止のため、MTAキャリア全体を清潔な布などで軽く拭いてください。この際レバーを操作し押し出された内部の水分も拭き取る。拭き取り後、ドライヤーなどで10～15分の乾燥をすること

が錆の防止に有効です。

3. 滅菌パックに入れ、オートクレーブ滅菌を行う。

※洗浄不足により溶剤の残留がみられる状態でオートクレーブを行いますと、パイプ内部で固着を起こす原因となります。オートクレーブを行う際は、洗浄後必ず完全に溶剤が洗い流されて、レバーがスムーズに動くことを確認した後にオートクレーブを行うこと。

【交換方法】

先端部のパイプと押出棒が固着などにより正常な動作を行わない場合、下記手順に則り先端部品を交換する。

- (1) レバーとバネの隙間に爪を入れて、レバーにひっかけている板バネを持ち上げながらレバーを先端方向にスライドさせる。
※この際、無理に引っ張る、板バネを曲げ過ぎる等すると元に戻らなくなるので注意する。
 - (2) レバーごと押出棒を先端部方向に引き抜き、ハンドルと先端部パーツを分離させる。
 - (3) 先端部パーツから再使用するレバーを取り外し、レバーの切り欠き部から固着した押出棒とパイプを斜めに傾けながら抜き取る。
 - (4) (3)の逆の手順で取り外したレバーに、新しい押出棒とパイプを装着する。
※この際パイプから押出棒の先端が出ている状態で組み付けると装着しやすい。
 - (5) 板バネをレバーに通し、押出棒をハンドルにまっすぐに差し込み、レバーに板バネをひっかける。
※ひっかけ後、容易に引き抜けないか確認すること。
- 交換後、数回空打ちを繰り返し、パイプや押し出し棒にゆがみがないか確認をする。先端部品は購入時未滅菌のため、使用前に取扱説明書に基づき必ず洗浄・消毒・滅菌を行うこと。

【使用上の注意】

- (1) 器具の正しい使用のため、添付文書及び取扱説明書の注意・指示事項に従うこと。
- (2) 製品の仕様は改良のため、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
- (3) 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (4) 本品はMTAセメント専用の器具であるため、他の用途で使用しないこと。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- (1) パイプ、押し出し棒等は大変細いので取扱いには十分に注意する。
- (2) 使用前に各パーツに緩みなどが無いように十分確認をすること。
- (3) 充填を行う際には周辺粘膜等に十分配慮すること。
- (4) 器具の脱落は誤飲等の重大事故につながる危険性が高いので十分に確認作業を行い注意して取り扱う。
- (5) 本品は必ず使用前に傷・バリ等がないことを確認すること。口腔内を傷つける可能性がある場合には新しい物と交換する。
- (6) 本体及び各パーツが小さいので誤飲等の事故を予防するために取扱いは十分注意をして行う。

【保管方法及び有効期間等】

- (1) 錆びる恐れがあるため水分が付着したまま保管しないこと。
- (2) 本品はステンレス及びアルミ製ですが、湿度の高い場所に長時間放置しますと錆びて器具に装着出来なくなる恐れがありますので、湿度が低く、清潔な場所に保管して下さい。
- (3) 本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・

管理すること。

- (4) 一部アルミニウムを使用しているため、洗浄・滅菌の際は、アルミニウムを腐食・変色させる薬液（アルカリ系薬液等）を使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

株式会社 デンテック

〒174-0053 東京都板橋区清水町5-3-5

TEL : 03-3964-2011

FAX : 03-3962-5624